

すみっこぐらし～ここがおちつくんです



前任校は全校児童 40 名の小さな学校だったため、朝、校長室の戸を開けておき、話をしたい児童が自由に入ってこられるようにしていました。

私は毎日、校長室に来てくれる子どものふとした一言にいつもほのぼのとした気持ちにさせられていました。ある日、一人の子が「ここがおちつくんなあ」とつぶやきました。本来、校長室はどの教室よりも緊張する場所のはず。あまりに意外で、でもともとそうあってほしいと開いた場所なので嬉し

すぎてその時は何も言えませんでした。すみっこぐらしという大人にも子どもにも大人気のキャラクターがあります。寒がりな「しろくま」、食べ残しの「えびふらいのしっぽ」など部屋の隅っこが大好きな、名前も色も表情も可愛らしいキャラクターです。個人や年齢にもよりますが、子どもも大人も「目立ちたくない」や「人前にたたくたくない」という思いで生活をしている人もいるでしょう。最近はむしろそのように感じる人も多くなっているのかもしれませんが。一生懸命に頑張る人ほど現代の世の中は生きにくく感じるのかもしれません。

だからこそ、作者のよこみぞゆりさんは「みんなが前にでるタイプでなくてもよい」「それでも人生は大丈夫」という思いを作品にこめたそうです。知らず知らずのうちに他人と比較し、“自分はできないだめな存在だ”と置いて自信や活力を失ってしまう人が現代の世の中で子どもも大人も多くなっているのではないのでしょうか。今、すみっこぐらしのキャラクターが大人にも子どもにも人気があるのは単に可愛いからだけではなく“ありのままのあなたで大丈夫だよ”というコンセプトに共感をしているからだと思います。すみっこでもいい、人にとって落ち着く場所、ホッとできる場所はとても必要だと思います。ホッとできる場所があればエネルギーを充填して、また、頑張ることができるでしょう。子どもたちにとって“ここがおちつくんです”という時間や場所が一つでもあってほしいと思います。



- 4日(火) ゴミ収集車見学5限(4年)
- 5日(水) 安全5の日 スクールカウンセラー
- 7日(金) マザーグース 5・6限(5年)
- 8日(土) 親子防災教室 10:00~11:30
- 10日(月) 水泳開始 ~7/12 25日(火) 安全5の日
- 12日(水) スクールカウンセラー 26日(水) 引き渡し訓練
- 13日(木) 小中挨拶運動8:00~
- 14日(金) 安全5の日
- 18日(火) 図書館ボランティア
- 19日(水) スクールカウンセラー

安全5の日について…

安全パトロールの会の皆さんに毎月5のつく日(休日の場合はその前後)に子どもたちの下校時に合わせて子どもたちの安全のための見守り活動をしていただいています。いつも本当に有難うございます。

